

# 平成26年度 福島小学校 外国語活動全体計画

**<これからの社会>**  
グローバル化・知識基盤社会

**<必要とされる力>**  
多様な人とのかかわる力  
コミュニケーション能力  
知識を活用する力  
思考力・判断力・表現力  
課題を解決する力  
生涯にわたり学び続ける力

**【学習指導要領の趣旨から】**

**外国語活動の目標**

外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。

**教科等との関連**

国語	「聞く・話す」を中心とした表現活動の中で言葉の大切さや面白さに気付く、相手に伝わるように話したり自分の考えを伝えたりする力を高める。
社会	日本とつながりの深い国の人々の生活の様子を調べ、我が国や諸外国の伝統や文化を尊重しようとする態度を身に付ける。
算数	見通しをもち筋道を立てて考える力や、分かりやすく説明したり互いに伝え合ったりする力を高める。
理科	見通しをもって観察、実験を行い、科学的な表現力や概念を高める。
生活	身の回りの人とのかかわりや自分自身のために、活動や体験したことを振り返り、自分なりに整理したり伝え合ったりする態度を身に付ける。
音楽	感じたことや心に思い描いた様子を言葉で伝え合うことにより、友達や自分の感じ方のよさに気付く。
図工	作品の表現の意図や特徴をとらえながら感じたことや思ったことを話し合うなどして、自分の見方や考え方を深める。
家庭	課題を解決するために言葉や図表などを用いて考えたり説明したりするなどの活動を通して生活をよりよくしようとする態度を身に付ける。

**学校教育目標**

「就将」の精神を基盤として、  
確かな学力を身に付け、心豊かでたくましく生きる子どもの育成

○心豊かな子ども ・豊かな感性をもち、素直に感動できる子 ・他を思いやり、共に生き方を考える子	○確かな学びを身に付けた子ども ・進んで学習し、自ら学力をつけていく子 ・よく考え創造し豊かに表現できる子	○心身ともにすこやかな子ども ・運動を好み、進んで健康づくりをする子 ・判断力を身に付け、行動できる子
---	---	---

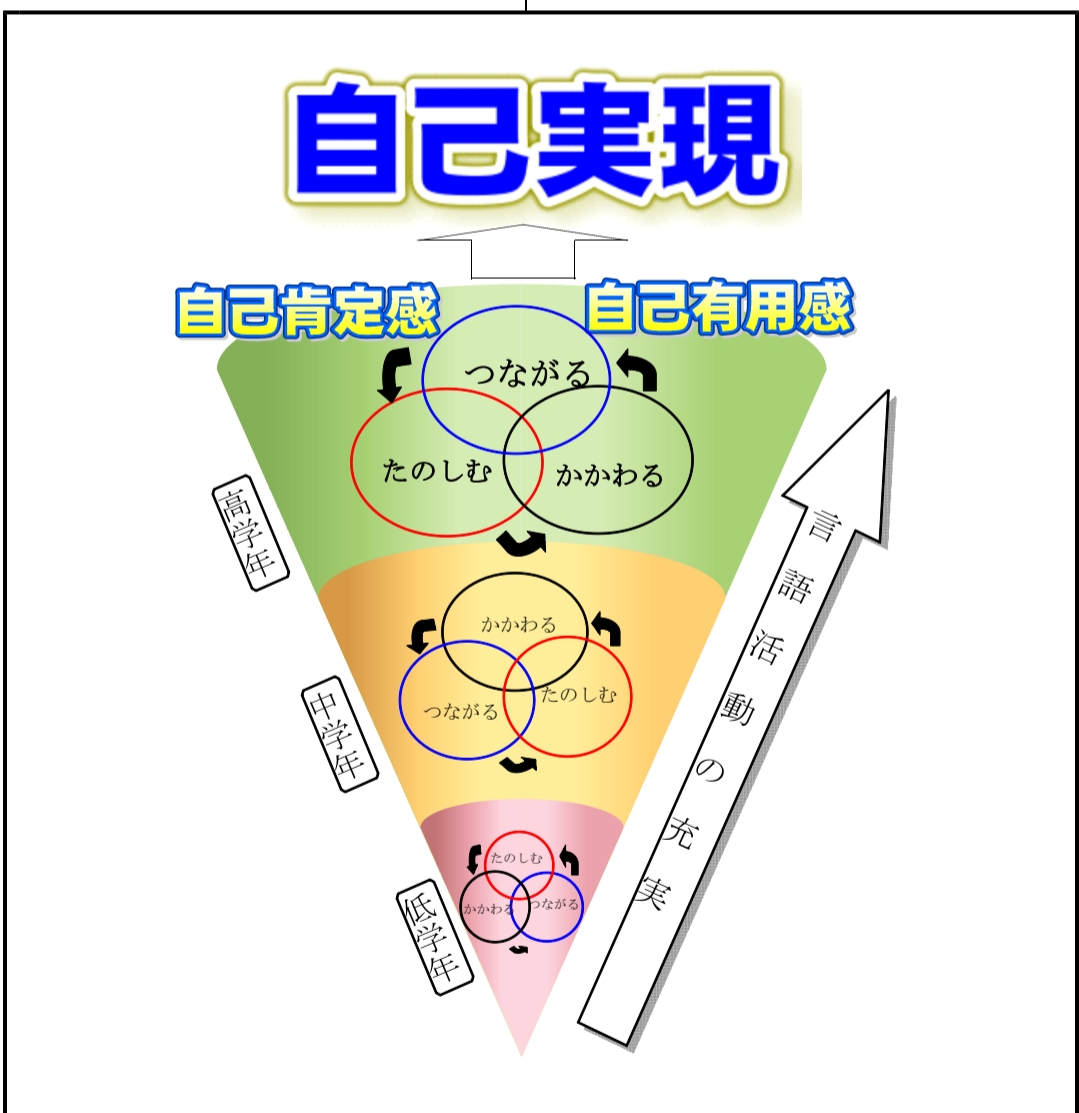
**本校の外国語活動の目標**

コミュニケーションを楽しみ、人と豊かにかかわり、つながることを通して、コミュニケーション能力の素地を身に付けた子どもの育成

**外国語活動を通して育てたい子ども**

外国語を聞いたり話したりすることを通して、言葉の面白さや豊かさに気付き、言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさや大切さを知り、積極的に人とのかかわろうとする子ども

様々な人とのかかわりを通して、多様なものの見方や考え方があることに気付くとともに、自分自身のよさや自分が住む国の文化のよさに気付き、ちがいを認め合い尊重していこうとする子ども



- 【外国語活動における言語活動】**
- ・語いや表現に興味をもって出合える活動
  - ・何度も聞いたり言ったりできる言語活動
  - ・豊かなコミュニケーションを図れる言語活動
  - ・児童にとって身近な、自然な場面設定のある言語活動
  - ・聞く必然性、話す必然性のある言語活動
  - ・言語や文化への気付きが起こる言語活動
  - ・主体的に学習に取り組む態度をはぐくむ言語活動

**児童の実態**

- ・素直で子どもらしく、街中にいながら素朴な面をもっている。
- ・しなくてはならない課題については、まじめに取り組むことができる。
- ・あいさつが少しずつできるようになってきている。
- ・人の話を最後まで聞くことができにくい。
- ・場に合った声ではきはきと話すことが十分にはできていない。
- ・自分の考えや思いを表現する意欲が乏しい。
- ・人間関係が固定化しがちで周りの人に自ら働きかけることができにくい。

**人権教育との関連**

多様な体験活動の機会の充実を図り、豊かな社会性や人間性をはぐくむ。

**教科等との関連**

体育	体を動かしたりグループで協力して話し合った運動に親しむ資質や能力を育成し、健康の保持増進および体力の向上を図る。
道徳	外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、日本人としての自覚をもって世界の人々と親善に努めようとする心情を育てる。
特別活動	集団の中で自他のよさを認め、よりよい人間関係を築き、協力し合う意欲や態度を養う。
総合的な学習の時間	多様な他者と協同して学習活動を行い、体験したことを取り分けたりまとめることにより、情報をまとめる力や表現力、問題解決する力を育成する。

**外国語活動の環境整備**

- 校内の掲示や放送
- 全校で英語表現に親しむ活動
- ワールドルームの環境整備
- 福島小学校イングリッシュフェスタの実施
- インターネットを活用した海外の小学校との交流
- HP、通信などによる保護者や地域への情報発信
- 授業研究会などを通じた小中連携・小中連携
- 教員研修の充実
- ALTや地域ボランティアとの打ち合わせ時間の確保と工夫